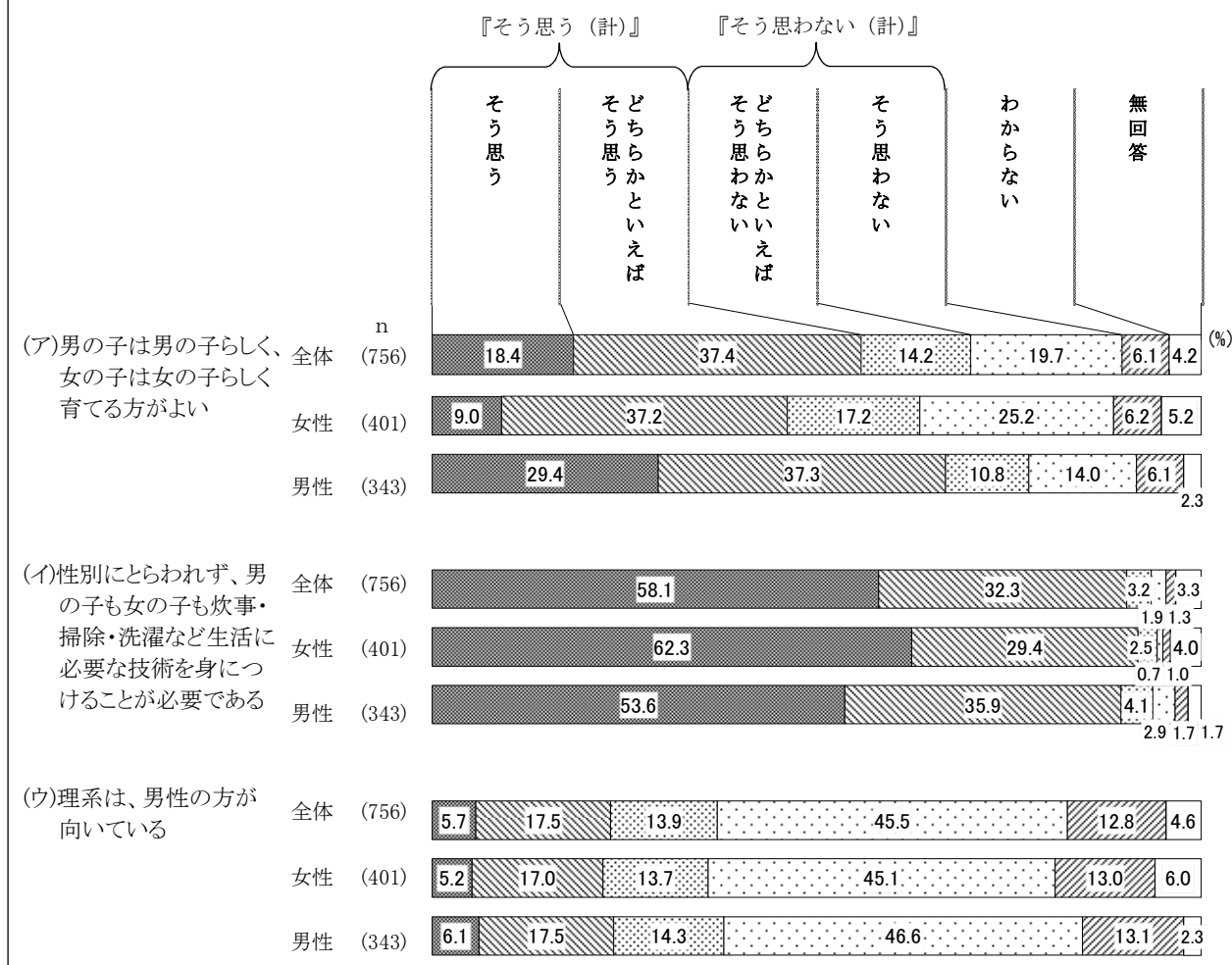


4 学校や家庭における子どもの教育について

(1) 子どもの教育における男女平等意識

問6 あなたは、子どもの教育における男女平等の意識についてどう思いますか。

(ア)～(ウ) それぞれについて一番近い考え方の番号ひとつに○をつけてください。



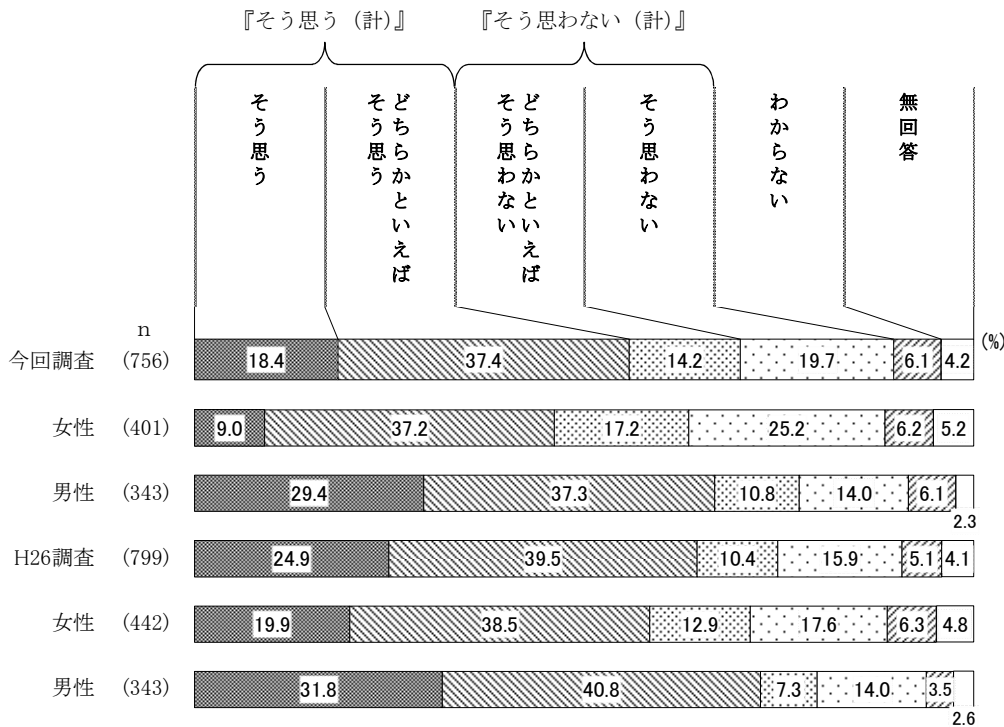
子どもの教育における男女平等の意識は、『そう思う (計)』は、“(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい”が 55.8%、“(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である”が 90.4%、“(ウ) 理系は、男性の方が向いている”が 23.2%となっている。『そう思わない (計)』は、“(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい”が 33.9%、“(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である”が 5.1%、“(ウ) 理系は、男性の方が向いている”が 59.4%となっている。

性別でみると、『そう思う (計)』は“(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい”で男性が女性よりも 20.5 ポイント高くなっている。一方、『そう思わない (計)』は“(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい”で女性が男性よりも 17.6 ポイント、“(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である”も男性が 3.8 ポイント高くなっている。また、“(ウ) 理系は、男性の方が向いている”では大きな差異はみられない。

(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい

【前回調査（平成 26 年）との比較】

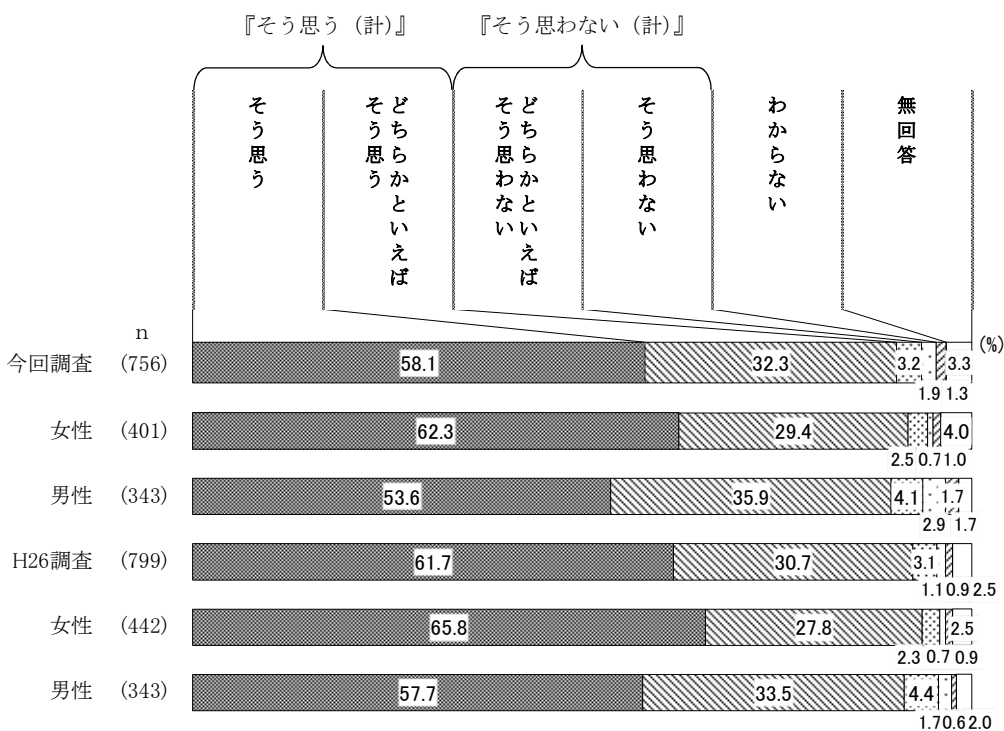
前回調査と比較すると、『そう思う（計）』は全体で今回調査が前回調査よりも 8.6 ポイント低くなっており、女性も今回調査が 12.2 ポイント、男性も今回調査が 5.9 ポイント低くなっている。



(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である

【前回調査（平成 26 年）との比較】

前回調査と比較すると、「そう思う」は全体で今回調査が前回調査よりも 3.6 ポイント低くなっており、女性も今回調査が 3.5 ポイント、男性も今回調査が 4.1 ポイント低くなっている。



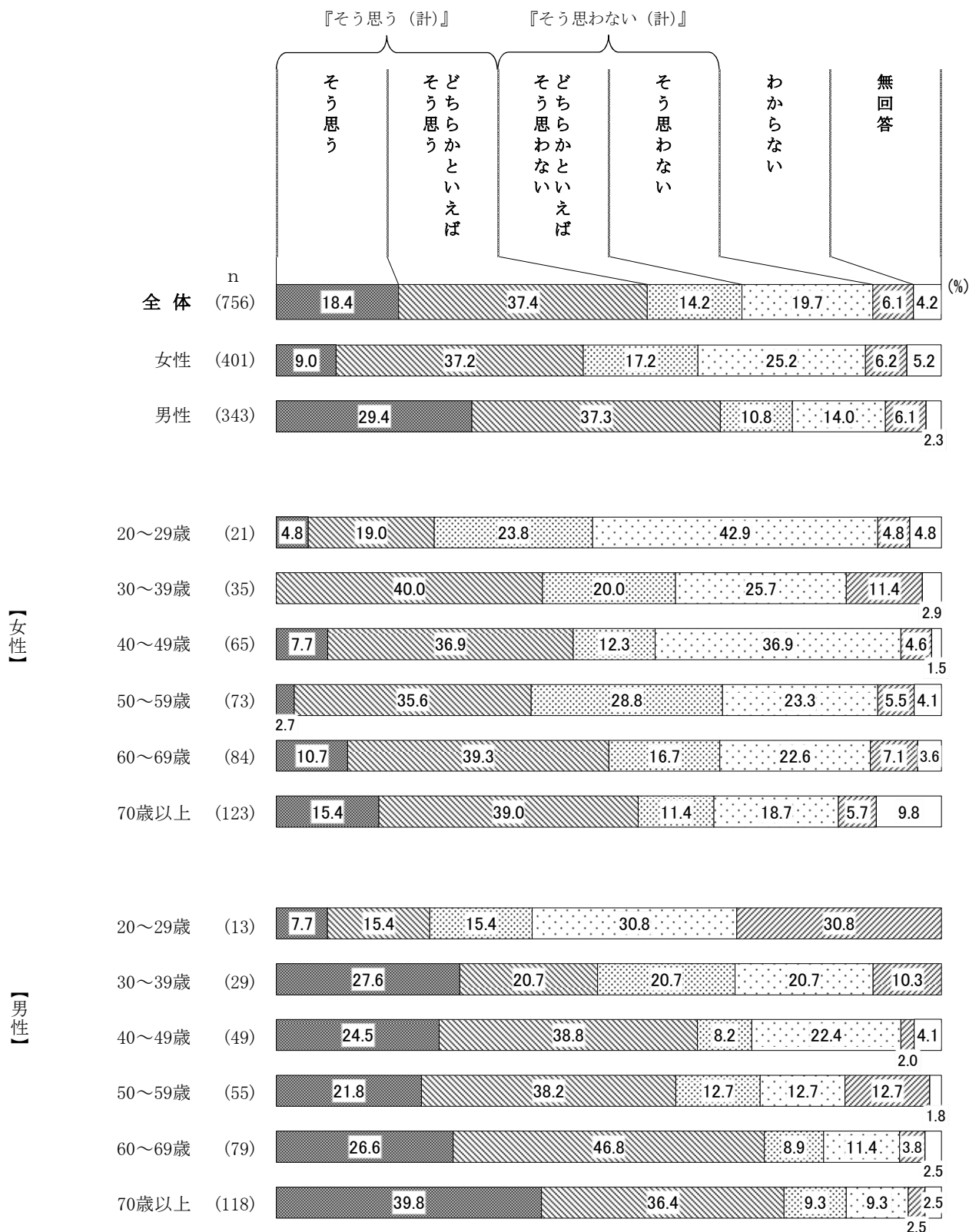
調査の結果／4 学校や家庭における子どもの教育について

(1) 子どもの教育における男女平等意識

(ア) 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てる方がよい

【性・年齢別】

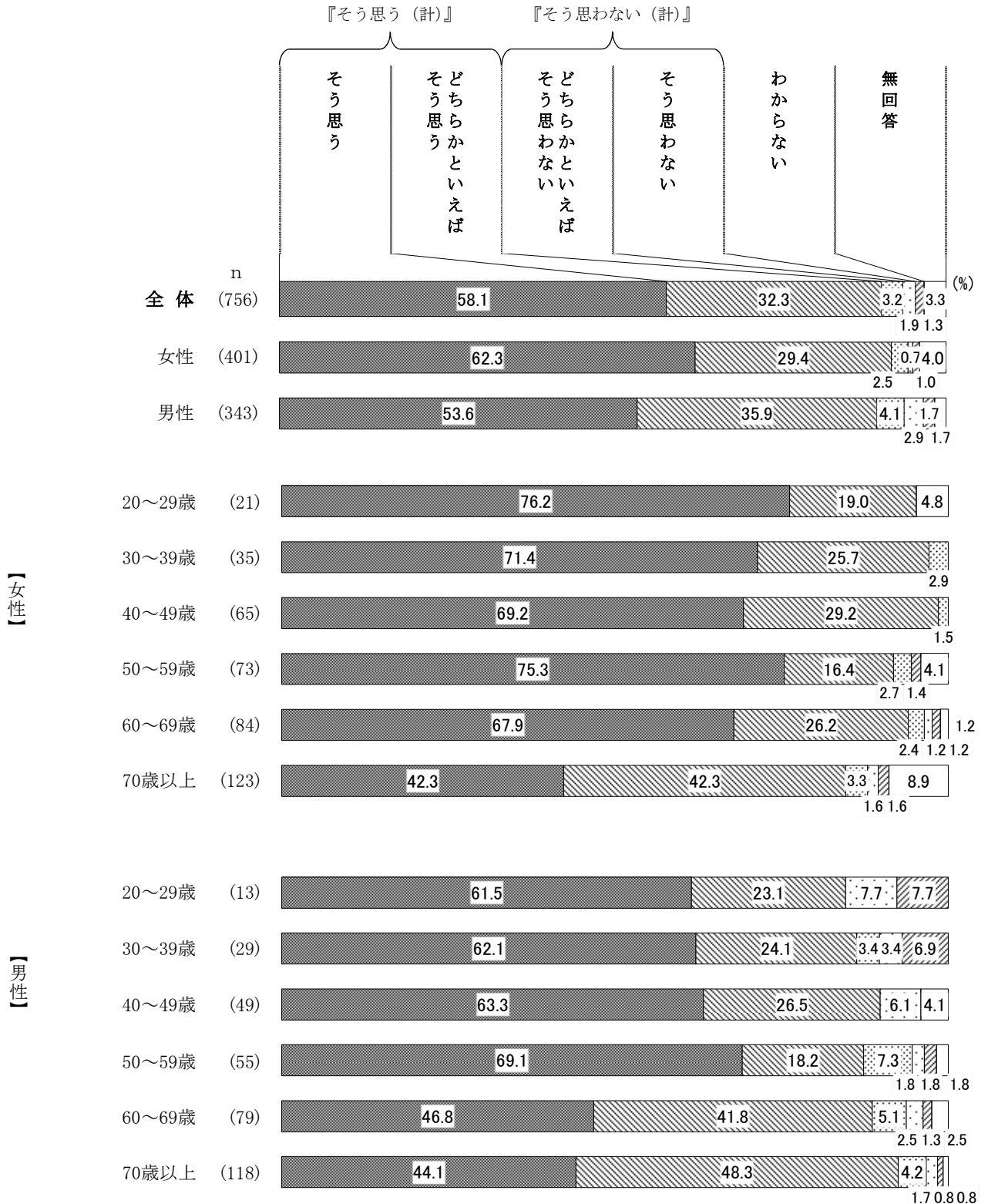
性・年齢別でみると、『そう思う (計)』は、男性 60～69 歳、70 歳以上で 7 割半ば、男性 40～49 歳で 6 割半ば、男性 50～59 歳で 6 割と高くなっている。一方、『そう思わない (計)』は、女性 20～29 歳で 6 割半ば、女性 50～59 歳で 5 割を超え、女性 40～49 歳で約 5 割と高くなっている。



(イ) 性別にとらわれず、男の子も女の子も炊事・掃除・洗濯など生活に必要な技術を身につけることが必要である

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、『そう思う (計)』は、女性 30～39 歳、40～49 歳で約 10 割、女性 20～29 歳、女性 60～69 歳で 9 割半ば、女性 50～59 歳、男性 70 歳以上で 9 割を超えて高くなっている。



調査の結果／4 学校や家庭における子どもの教育について

(1) 子どもの教育における男女平等意識

(ウ) 理系は、男性の方が向いている

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、『そう思う (計)』は、男性 30～39 歳で 3 割を超え、男性 40～49 歳で 3 割と高くなっている。一方、『そう思わない (計)』は、男性 20～29 歳、男性 50～59 歳で 7 割半ば、女性 20～29 歳で 7 割を超え、女性 40～49 歳で約 7 割と高くなっている。

